

事業評価書

施設名称	酒田市国体記念体育館・酒田市体育館・酒田市飯森山多目的グラウンド	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
所在地	酒田市飯森山2-296-1 酒田市入船町3-20	評価期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
指定管理者	公益財団法人酒田市体育協会 電話番号 0234 - 31 - 5539	施設所管課	教育委員会スポーツ振興課 電話番号 0234 - 43 - 6658

施設利用状況		1年目(実績) 平成30年度	2年目(実績) 令和元年度	3年目(実績) 令和2年度	4年目(計画) 令和3年度	5年目(計画) 令和4年度	指定管理期間 合計
施設開館数 (日)	国体記念体育館	335	339	302	329	334	1,639
	市体育館	301	286	280	299	303	1,469
	多目的グラウンド	220	225	187	218	220	1,070
利用者数 (人)	国体記念体育館	88,169	88,748	41,967	50,680	54,300	323,864
	市体育館	30,824	28,974	14,812	17,800	19,100	111,510
	多目的グラウンド	15,606	10,883	4,045	4,800	5,200	40,534
指定管理業務の収支(円)							
収入①		61,315,181	61,387,275	57,640,794	59,552,900	60,361,000	300,257,150
うち 利用料金		14,460,042	13,818,119	8,010,577	9,673,000	10,360,100	56,321,838
うち 指定管理料		44,200,000	45,531,913	48,088,518	48,200,900	48,200,900	234,222,231
うち 上記以外		2,655,139	2,037,243	1,541,699	1,679,000	1,800,000	9,713,081
支出②		59,803,994	60,977,769	57,508,638	59,487,000	60,211,000	297,988,401
差引 ①-②=③		1,511,187	409,506	132,156	65,900	150,000	2,268,749

評価項目	配点	評価基準	自己評価	所管課評価
1 履行状況の評価				
1 業務執行に関する事項				
(1) 業務執行体制	1	業務執行体制(指揮命令系統、業務責任者等)が明確になっているか	○	○
(2) 人員の配置	1	施設の管理運営に要する人員を効率的に配置しているか	○	○
(3) 有資格者の確保	1	指定管理業務を遂行する上で必要な有資格者を確保しているか	○	○
(4) 職員研修の実施	1	職員の指導・研修が適切に行われているか	○	○
(5) 労働環境・条件	1	適切な労働環境や条件が確保され、労働関係法令が遵守されているか	○	○
2 業務手続きに関する事項				
(1) 再委託の管理	1	市への承認手続き、報告書等による履行確認等がなされているか	○	○
(2) 取扱説明書の整備保管	1	設備・機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	○	○
(3) 管理記録等の整備保管	1	業務日誌や点検記録、修繕・故障履歴等が整備・保管されているか	○	○
(4) 報告書等の提出	1	業務報告書、事業報告書、事業計画書等が適切に提出されているか	○	○
3 施設の維持管理に関する事項				
(1) 点検・保守	1	施設・設備の点検・保守は確実に実行されているか	○	○
(2) 清掃・環境保全	1	清掃・環境保全(植栽、廃棄物処理等)が適切に行われているか	○	○
(3) 保安・警備	1	防犯対策やマスターキー等の鍵の管理は適切に行われているか	○	○
(4) 備品等管理	1	市で準備した備品等に不足がなく、適切に管理されているか	○	○
(5) 施設・設備修繕	1	リスク分担に基づく、修繕は適切に行われているか	○	○
4 法令遵守・安全対策に関する事項				
(1) 法令の遵守	1	法令等で定められた書類を遅滞なく提出されているか	○	○
(2) 個人情報の取扱い	1	個人情報の漏洩、滅失等、適正な管理のため必要な措置を講じているか	○	○
(3) 安全対策の確保	1	事故防止や避難訓練などの対策が適切に確保されているか	○	○
(4) 緊急時の対応	1	緊急時の連絡網や対応マニュアル等が整備されているか	○	○
点数(標準点 18)			18	18
総括評価			A	A
<p>《指定管理者の自己評価》</p> <p>1 業務執行に関する事項において、令和3年1月から産休・育児休暇明けの職員が勤務をしたことから執行体制、配置が整理された。</p> <p>3 施設の維持管理に関する事項において、施設・設備の点検・保守は専門の委託業者の立会いの下実施し、完了後も報告を受けているが、専門的事項になると苦慮する。</p> <p>4 法令遵守・安全対策に関する事項において、コロナ禍のために年2回の避難訓練が国体記念体育館・酒田市体育館とも下半期に開催された。</p>				
<p>《施設所管課の評価》</p> <p>4-(4) 施設内の突発的な警報の鳴動や、大雪による交通障害、地震が発生した際なども、管理人や事務局において適切な対応が図られている。</p>				

評価項目	配点	評価基準	自己評価	所管課評価
2 サービスの質の評価				
1 施設の運営に関する事項				
(1) 開館日等の遵守	1	開館日・開館時間は守られているか（臨時開館等の手続きは適正か）	○	○
(2) 使用許可の手続き	1	施設の使用許可は条例等に従い適切に行われているか	○	○
(3) 接遇対応の状況	1	利用者への接遇対応は適切に行われているか	○	○
(4) 情報発信	2	利用促進を図るため積極的な情報発信が行われているか	◎	◎
(5) 利用者ニーズへの対応	2	利用者アンケート等を行うとともに、苦情や要望等に適切に対応しているか	○	○
2 施設の利用に関する事項				
(1) 施設の平等利用	1	一部の利用者への不当な利用制限や優遇措置は見受けられないか	○	○
(2) 利用料金の徴収	1	利用料金の徴収は適正に執行されているか	○	○
(3) 利用料金の減免	1	利用料金の減免手続きは適正に行われているか	○	○
(4) 事業の実施状況	2	事業計画書にある事業が計画どおり実施されているか	△	△
(5) 利用状況	2	利用者数が前年度の実績（又は当初の目標）を上回った（又は達成した）か	○	△
3 業務水準等に関する事項				
(1) 要求水準の状況	2	指定管理業務の要求水準は達成できているか	○	○
(2) 経費節減の取組	1	管理に係る経費を節減するための取り組みはされているか	◎	○
(3) 地元貢献	1	地元貢献に資する取組み（地元雇用・地元企業活用等）が行われているか	○	○
(4) 環境対策	1	環境に配慮した物品購入、省エネ、リサイクル推進等が行われているか	○	○
(5) 自主事業の状況	2	自主事業の質は妥当であり、利用者ニーズを捉えたものであるか	○	○
(6) 前年度評価の活用	2	前年度の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	○	○
4 その他施設の性質又は目的に応じて必要と認める事項（指定管理者選定時の追加評価項目）				
(1) 各施設の用途に応じた管理手法	2	体育施設の機能を最大限に発揮し、かつ、その保持に努めるために取り組んだか	○	○
(2) 安全で快適なスポーツ環境の提供	2	市民に安全で快適なスポーツ環境とより良いサービスを提供するために取り組んだか	○	○
(3) スポーツレクリエーションの振興及び健康増進の方策	2	市民のスポーツレクリエーションの振興及び健康の増進を図るために取り組んだか	○	○
(4)	2			
(5)	2			
点数（標準点 29 ）			29.5	28
総括評価			A	B
《指定管理者の自己評価》				
<p>1 施設の運営に関して、接遇対応は2施設各4人計8人の管理人を配置している。基本的接遇は同じであるが、各自の個性が発揮されることが散見される。国体記念体育館の利用者アンケート結果ではおおむね満足度を示す意見が多いものの、極まれに料金設定及び老朽化対応への要望がある。</p> <p>2 施設利用に関しては、経験したことのない新型コロナウイルス感染拡大防止対策により計画された事業の中止や前年度実績を大幅に下回る利用状況となったが、新年度以降この影響をできる限り小さくすることが重要であり、接遇向上とともにこれまで以上の経費節減を図っていく。</p> <p>3-(5) 自主事業については、コロナ禍の影響により中止せざるを得ない事業もあったが、スタッフを含め事業の需要度が少ないコースもあった。反面、ヨガ教室は開設時から年間を通して実施しており大変好評であることから、次年度も様々なコースを設定して拡大していく予定である。</p>				
《施設所管課の評価》				
<p>1-(5) アンケートのほか、施設利用者から目立った苦情は受けていない。（施設の老朽化に対する苦情あり）</p> <p>2-(4) 事業の実施に関して、新型コロナウイルス感染症の影響から当初予定したスポーツ教室のいくつかを中止せざるを得ない状況にあった。</p> <p>2-(5) 施設の利用者数は前年度と比較して大幅に減少している。新型コロナウイルス感染症の流行拡大による影響が大きい。</p> <p>3-(2) 電気料や燃料費等の支出は減少したが、施設の利用が減少したことによるものが主な要因と思われる。引き続き経費削減の取り組みを進めてもらいたい。</p>				

評価項目	配点	評価基準	自己評価	所管課評価
3 サービスの安定性の評価				
1 指定管理業務の収支	1	指定管理業務の収支は良好であるか	○	○
2 区分経理の実施	1	指定管理業務と他の業務の経理区分が整理されているか	○	○
3 経理処理	1	適正な経理処理が行われており、支払遅延の発生等はないか	○	○
4 現金等の取扱い	1	現金や金券の取扱い、通帳の管理は適切に行われているか	○	○
5 団体の経営状況	1	団体の経営状況は良好であるか	○	○
点数（標準点 5）			5	5
総括評価			A	A
<<指定管理者の自己評価>>		指定管理者自己評価実施日 令和 3 年 4 月 30 日		
<p>1 指定管理業務の収支は、コロナ禍の影響により大幅な施設利用料減であったが、収入における利用料金減に対し、県緊急経営改善支援金200千円、国の持続化給付金2,000千円、（雇用調整助成金1,528,640円は管理人支出済み）の給付を受けたほか、酒田市から3,070千円の減収補填を受けることができました。一方支出においては、年度初めより施設利用者の激減や休館により通常の維持管理経費が大きく支出減となりました。あわせて、開館後も新型コロナウイルスの影響は計り知れなく、利用者は閑散とした状況が続き、他の経常経費においてもこれまでにない徹底した節減に努め費用対効果を図りました。</p> <p>2 区分経理については、税理士の指導により①体育協会事業収入の一部及び指定管理委託料、施設使用料を含む公益目的事業会計、②酒田市陸上競技場含む3施設の施設管理委託料収入及び自販機売上げ収入の収益事業等会計、③体育協会事業収入の一部等の法人会計の3会計に区分を整理している。</p> <p>5 団体の経営状況については、指定管理後に減免額分の負担が続いたために繰越金額が脆弱なため上半期決算時においては債務超過の対応を計画しており非常に逼迫した経営状況にありました。下半期の12月から2月において、利用料金は前年実績額のおおむね50%以上を確保したほか酒田市からの減収補填により一定の収益も確保できたが、今後の安定経営には相当の繰越金が必要であることから今後とも良好な経営に努めていく。</p>				
<<施設所管課の評価>>				
<p>3-1 新型コロナウイルス感染症の影響により、4月から5月にかけて施設の休館を行った。その後、各競技の大会等が中止となり、練習等による施設使用が減少し施設使用料の大幅な減額が年度当初から懸念されていた。また、例年11月以降の大きな収入源であるスワンスケートリンクの使用料についても、前年度と比較して減少したことから市において減収補填を実施した。指定管理者側においては国や県の各種給付金等を申請して活用してきたところであり、今後、新型コロナウイルス感染症の影響がいつまで続くか不透明だが、指定管理者側で対応できる取り組みの推進をお願いしたい。</p> <p>3-5 令和3年度について新型コロナウイルス感染症の影響がいつまで、どの程度及ぼすものか分からないが、再び減収補填実施の可能性が残る。</p>				
総合評価（各総括評価に基づく評価）				A
<<施設所管課による総合評価>>		評価実施日 令和 3 年 5 月 31 日		
<ul style="list-style-type: none"> ・おおむね適正に実施されている。 ・施設の老朽化が進む中、新型コロナウイルス感染症の影響もあって令和2年度は指定管理業務及び収支を当初の予定どおり進めることが困難な状況にあった。また、人口減少の傾向も体育施設の使用にあたっては少なからず影響がある。 ・新型コロナウイルス感染症の今後の影響についてはまだ不透明な部分が大いだが、管理している施設を活用して市民のニーズに沿ったスポーツ教室の開催など、自主事業の取り組みを推進してもらいたい。 				
指定管理者選定委員会評価				A
		評価実施日 令和 3 年 7 月 14 日		
<p>包括協定、年度協定及び仕様書に沿って、おおむね適正な施設運営がなされている。 また、2-1-(4)情報発信においては、市広報、会報「スポーツ酒田」、HPのほかハーパーラジオでの周知を充実させるなど積極的な取組が行われている。</p>				